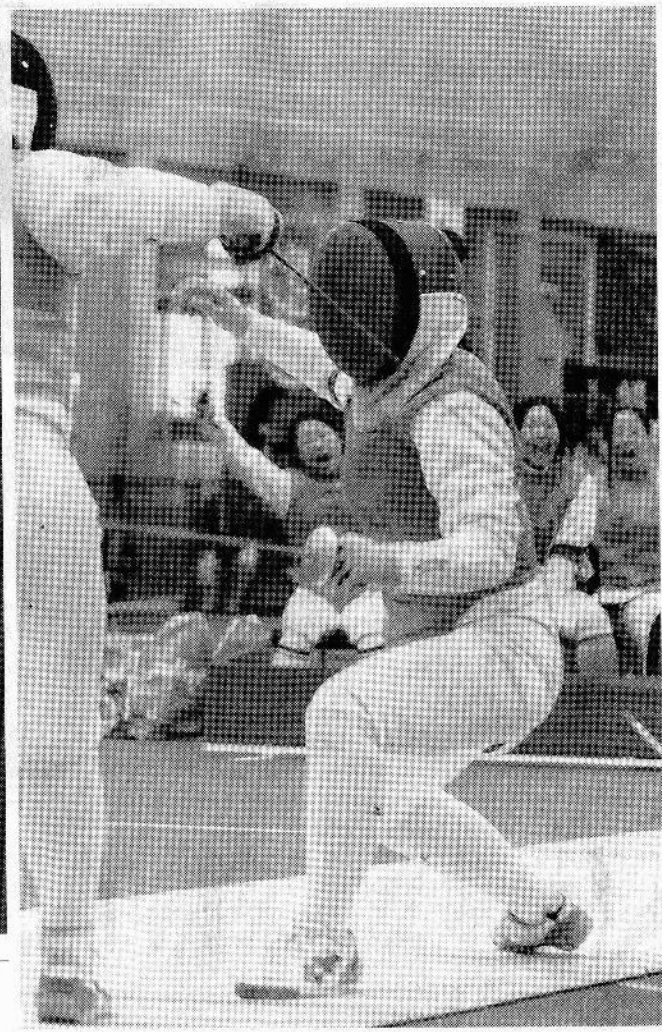


インターハイ2011 北東北総体

2011.8.3 山

第6日

3回戦 4勝4敗で雪野投入、突破



フェンシング女子団体の米沢東は、控えの2年生が奮闘した。準々決勝に進出を懸けた3回戦。4勝4敗で迎えた最終の9試合目、高田和典監督は雪野汐里の勝ち運と度胸に託した。サウスポーの2年生は期待に応えて逆転勝ち。準々決勝は突破できなかったものの、同競技での県勢入賞記録を

ハイライト

11年連続に伸ばす5位に食い込んだ。3選手が総当たりで争う団体。前日の2回戦も雪野が4勝4敗から交代出場し、勝利を呼び込んだ。金沢西(石川)との3回戦は一進一退の展開。エース大木友絵が星を戻して決着は9試合目に持ち越した。高田監督は「おいし

絶対には下がらなかった。リスクを恐れず、相手の懐に飛び込み続け、4-4に追い付き、最後の1点。両者が同時に突きに出たが一瞬、早かった。相手の右腕を上から巻き込むように、のど元へ剣を入れた。勝利の瞬間、両腕に力を入れ喜んだ雪野。「おいしな」。タフな性格をのぞかせた。

女子団体 米沢東 5位食い込む

全国高校総体「熱戦再来 北東北総体」は第6日の2日、青森、秋田、岩手の各県で8競技を行った。県勢は、フェンシング女子団体の米沢東が5位に入った。米沢東は3回戦の金沢西(石川)戦で交代出場した雪野汐里が最終の9試合目で逆転勝ちし、5-4で勝利。続く準々決勝は和歌山北に敗れたが、入賞を果たした。ソフトボール男子の南陽は、2-1で四日市工(三重)を下し3回戦に進出。ソフトテニス女子個人では、植津南海・板垣美咲組(山形城北)が4回戦に駒を進めた。第7日のきょう3日は陸上、重量挙げ、ソフトテニスなど8競技を行う。

フェンシング

(むつ市克雪ドーム)

▽男子団体決勝

安来 5-4 富山西

(島根)

▽女子団体3回戦

優勝

米沢東 5-4 金沢西

(和歌山)

(米沢東)熊谷2勝1敗、

白井2敗、大木2勝1敗、

雪野1勝

(金沢西)越野2勝1敗、

平野1勝2敗、向井1勝2敗

和歌山北 5-0 米沢東

(和歌山)

(和歌山北)古田2勝、宮

崎1勝、中西2勝

(米沢東)熊谷2敗、大木

1敗、白井2敗

▽同準々決勝

東亜学園 5-2 富山西

(東京)

(東亜学園は初優勝)

〈フェンシング女子団体3回戦・米沢東-金沢西(石川)〉突きを決め3-4と盛り返す雪野汐里。逆転勝利で、チームを8強に押し上げた=青森県むつ市・ウェルネスパークしもきた克雪ドーム